



## 秋の飼養管理について

季節の変わり目は、牛も体調を崩しやすくなります。

より丁寧な飼養管理を行い、牛群の健康状態を維持しましょう。

### □放牧管理

- 秋は放牧地の草量が少なくなるため、乾物摂取量の不足に注意する。不足時は、腹の張りや乳量を観察し、粗飼料の併給を行う。
- 舎飼へ移行する際は、栄養バランスの急激な変化を避けるため、良品質の粗飼料を給与し、乳牛の状態、乳量、乳成分に注視する。

### □繁殖管理

- エネルギー、ビタミン、ミネラルの充足に注意し、バランスのとれた飼料給与を行う。
- 発情観察の徹底と繁殖台帳の活用により、発情の早期発見に努める。

### □飼養管理と衛生対策

- 換気扇の稼働や窓を開け、新鮮な空気を取り入れ牛の快適性を保つ。
- 乳牛の乳量、乳成分を確認し、寒暖差や飼料の切替えによる変化に留意する。
- 農場や牛舎の出入口に石灰帯や踏込み消毒槽を設置し、衛生管理を徹底する。
- 飼槽や給水器の清掃を実施し、病原菌の増殖を防ぐ。

### ■お問い合わせ

宗谷農業改良普及センター宗谷北部支所 TEL 0162-82-2119



HPは「宗谷農業改良普及センター」で検索、  
またはQRコードから